

2019年6月19日

地域創生ソリューション株式会社

合同会社ニューツーリズム・トリップベース1号への投資について

地域創生ソリューション株式会社（以下、「当社」）は、当社を無限責任組合員とする「ALL-JAPAN 観光立国ファンド」（以下「本ファンド」）を通じ、6府県15物件のロードサイド型ホテルを開発する「合同会社ニューツーリズム・トリップベース1号」に対する匿名組合出資を実施しました。

本件は、岐阜・京都・奈良・和歌山・三重・栃木の6府県15物件の「道の駅」近接地※にマリオットインターナショナルの『Fairfield by Marriott』ブランドの宿泊特化型ホテルを開発する案件です。「道の駅」は近年、従来の道路利用者の休憩施設としての機能に加えて、観光情報や地域の名産品等が集積する旅行者の行動拠点としての機能が生まれています。「道の駅」の近接地に外国人や富裕層等の宿泊に対応可能なネットワークとしての宿泊インフラを提供することで、急増する訪日外国人の地方への送客、新たな観光ルートの創出による観光立国としてのポトムアップに貢献することが期待されます。

本件投資は、新たな宿泊拠点の創出により観光客の周遊ルートの拡大と地方への送客により新たな観光客の流れを生み出すことに寄与するものであることから、本ファンドの投資方針に合致すると判断しました。

当社は、今後も観光産業への支援を通じ、日本の観光立国の実現に貢献します。

以上



※一部、道の駅近接でない物件も含まれます。